

2人の国会議員・県議・市議・周辺町村議員を招いて

風力発電事業計画に対し

約40人の参加

11月15日(水)
於・入遠野公民館

現地視察会・意見交換会を開催

三大明神風力発電事業(ユーラスエナジー)の 計画地に入り、現地視察のあと懇談

遠野町の環境を考える友の会では、十一月十五日、遠野地区に計画されている二つの風力発電事業に関して、現地視察会と意見交換会(於・入遠野公民館)を行いました。現地視察会には日本共産党のいわぶち友・武田良介氏の二人の参議院議員をはじめ、県会議員の宮川えみ子氏、さらに JR 東日本が計画し、入遠野地区に隣接する三和地区に予定される馬揚山風力発電事業の影響が懸念される古殿町・平田村の町村議員も参加しました。意見交換会にはさらに市会議員(共産党の3市議と社民党の狩野議員も加わりました)。

当日は現地説明会の前に簡単な状況説明のあと、折松地区の林道から三大明神山(二つ石)の建設予定地近くの開けた場所まで登り、鶴石山(往生山)付近の建設計画地域を一望し、建設予定地の急峻な地形を確認しました。その後、上根本地区に降りてきてから、建設予定地の全景の眺望と、事前に渡した資料にある風車の予定されている位置を重ね合わせました。狭い地域にあまりに多くの風車が計画されていることに驚きとため息の入り混じった声が上がりました。

近隣市町村議員の実情報告も

意見交換会では、地元住民からの計画に対する懸念の声はもちろん、いわき市議会でも早くから風力発電の問題を取り上げている狩野市議からは風力問題の認識が広がっていない現状などが報告されました。平田村の高橋村議からは、3市村にまたがる風力発電計画に対し、住民の反対により平田村にかかる分を中止させたことと共に、田村市の桧山高原風力発電所での騒音被害も報告されました。また、遠野や三和町の風力発電計画の影響を受ける可能性のある古殿町でも、それとは別に牧野に風力発電計画があるとのことでした。

この他、遠野支所長からは意見書を出さない住民の声を事業者に届けているということ、長野出身の国会議員である武田良介氏からは、地元で長野では巨大開発に対し、県独自の規制を行っていることが紹介されました。

国会議員は経産省の担当者に 評価のやり直しなど要請

現地視察に訪れた二人の国会議員は、二十日にさっそく経産省の風力担当者に対し、大幅な計画変更をしたなら再評価が必要ではないかなどと詰め寄り、住民の多くは反対している、計画はこのまま認可するべきではないと要請を行いました。

(仮称)三大明神風力発電事業は最終の「評価書の作製」の段階まで来ています。住民生活を守るため計画を中止させるためには、遠野の住民の反対の声をさらに固めて表明する必要があります。

岩淵友・武田良介参議院議員の経産省への要請



遠野町の環境を考える友の会 連絡先：東山広幸(入遠野) 090-8258-1181

基数を減らしても問題は解決しない

建設現場では膨大な土地の改変

前のピラでもお知らせしましたが、(仮称)三大明神風力発電事業は基数をほぼ半分に減らす代わりに一基当たりの規模を倍にすると計画変更を表明しました。しかし、これによって住民の懸念が減るわけではまったくありません。2000kw級の風車でも建設の際、最大で100m四方、つまり1ha1町歩の土地を平らにならさなくてはなりません。4000kw級となるとそれ以上の面積が必要になるでしょう。急傾斜地でこれだけの平坦地を作ろうとすると、どれだけ土砂移動が必要か、盛土となったところに想定外の大雨が降った時どうなるか、考えただけでも恐ろしいと思いませんか。

搬入路作りでも膨大な土砂移動

たとえ基数を減らしたとしても、機材の搬入路はほとんど減りません。これだけ大きな設備を運ぼうとすると、かなり広い道路が必要ですが、搬入路を設ける予定の尾根沿いはかなりアップダウンが激しく、平らな道路にするには、相当な土砂を削り、低いところには盛土する必要がありまます。こうした大規模な土地改変工事をして、そこに時間100ミリもの想定外の大雨が降れば、大規模な土石流は免れえず、それほど大雨が降らなくても生活用水はもちろん、農業用水にも影響が出る可能性があります。

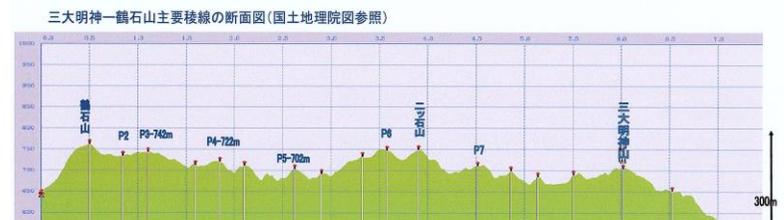
三大明神と二つ石と鶴石山がはげ山に？

ユーラスエナジーの事業で、すでに稼働している川前の小白井ウインドファームの航空写真を見ると撮影時期が不明ですが、かなりの面積が裸地になっています。また、現在でも風車の周りには除草剤を蒔いたように草がほとんど生えていない状態です。急傾斜でこのようなら超危険ですし、除草剤が使われていたとしたら水の汚染が心配です。

出前説明会を行います

「友の会」では、風車問題に関してさらに知りたい住民に対して、スライドなどを使った出張説明会を行うことにしました。できれば公民館・集会所などの地区単位だとありがたいです。連絡は事務局東山まで。

計画地の尾根の断面図。搬入路を作るにはよほどの改変が必要



計画通りに作られると、これほどの風車が入遠野を囲む…… (地形の関係でこの通りに見えるというわけではありません)。

三大明神風力発電事業の風車眺望

遠野風力発電事業の風車眺望



幾度かのピラ印刷と折り込み料で友の会の財政がひっ迫しています。カンパよろしくお願ひします。